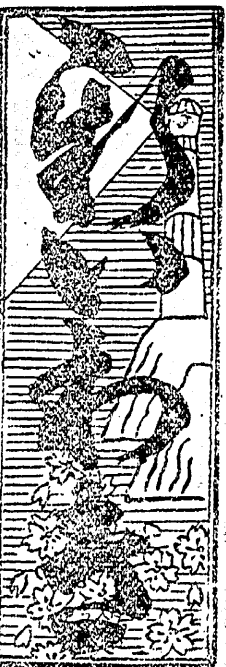


日九月二十



日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞

主観は客観の對語、認識を認識するものとせらるゝもの二要素となし前者を主観、後者を客観と云ふ、吾人の心意以外の事物に對して心意及び其内部に起る知覚、思考、感動を云

國道六號の舗装に關係地必死の運動

青沼平市長等今朝上京

平市を中心とする國道六號線への諒解運動に必死となつて、久の間の舗装は沿線各町を中心とする該路多年の熱望で十四年度こそ實現するものと喜ばれてゐたところ時局的影響から道路改良費全廢の悲運を見んとした内務省が大藏當局の諒解を得て四百萬圓の同費は取らして、關西に主要な旅行區を上げられて望み薄を傾けられる前記六號線に對し目下開會中の縣會でも右工事施行の急を唱ひられ主務省に事情を訴ふる所となり地元石城でも今九日青沼平市長外關係各町村長相携へて上京要路

一般から待たれる星代議士の視察講演

十一、二兩日の場所と時刻

石城郡出身星代議士の北米及び南米視察講演會は星代議士の如く同氏の展覧會に於ける十一日から十二日にかけて催されるが同講演の場所及び時刻は左記の如く同代議士が滯米七ヶ月に得たる米國の諸情勢は今次事變の解決等にも重要な関連性のあることは云ふ迄もなく我が非常時局下に呼びかけられる視察講演は各所共に其の日を待たれてゐる

星代議士の歓迎座談會

十一月一日マルトモで滯米七ヶ月の視察を終えて歸朝せる代議士星代氏の來郡を好機とする歓迎座談會は別項

時局下の小賣商 行き方の講演 明日マルトモで平市商工會と同廣告研究會で

時局下の小賣商 行き方の講演

明日マルトモで平市商工會と同廣告研究會で

銃後流石は軍國少年 美談 應召の母に篤行

勿來校高二の鈴木茂君

石城郡勿來小學校高等二年生鈴木茂君は勿來町宇町通のりり納豆製造業を営む實兄一郎さんと共に家業を勤め朝夕自轉車で小賣先の配達をしてゐるが此の程平常の如く朝まだ暗い四時半頃隣縣茨城の大津町へ納豆配達自轉車を飛ばして自町を出ぬける途上汗みどろで走つてゐる婦人があるので事情を問ふと町内字窪田早高ふでさんと稱し應召せる長男傳一郎君が〇〇方面に出動出發の電報があつたので大津町字神岡に居る祖母を

戦地の便 没落を語られず

宇佐美芳位

拜啓、愈上向寒の折柄皆々様には御勇健にて御奮勵の由大慶至極に存じます、次に私事御陰謀を以て其の後も無事軍務に従事いたして

日御差立下されましした御香面正に拜見仕りました、尊き御慰問狀激勵の辭を賜はり且つ武運長久を御祈り下さり特にかんがひの御軍人の幸祈るなりとの御仰せ誠に有難う御座います、斯して萬端漏なき銃後の御告援の下に何一つ病氣もせず出征以來半歳と相成りましたこと、只々感激に咽び居るのみで御座います、願ひますれば過ぎし去年の夏、皇帥一と成立つて支那野郎の戈を執つて以來僅か一ヶ月餘月にして己に敵の死命を制し國威を外に宣揚し得たるは素より彌高き大御稜威の然らしむる所とは謂へ共銃後國民の盡せる後援と我が忠勇なる無敵軍の奮闘にして銃後の皆々様の堅忍持久最後まで必勝の御信念を深く謝するは勿論第一戦に起つ諸將士の奮闘を私共は心からなる感謝の念を捧ぐるものであります、誠に一銃後全ければ戦線強し」とか此事と思ひます仰せの通り蔣政權はこれを以て没落を語るものではなく寧ろ彼が交する如く第七、特選訓練について申上げます、

今年米收成績 平年の四分減

石城分場の調査 縣農試分場調査本年の米收成績は左記の如く早中晩を平均して平年より四分六厘の収量減を見たが原因では八厘弱の増加である此の作況は捕秋後の天候に變化多く成育思はずなかつたが七月中旬から氣温漸く高くなり雨量も多かつたので挽回せるも稍軟弱を呈し秋分に入り九月下旬より十月上旬まで平年より氣温高く此の成績を得たものである

分會旗の樹立式 入營の饒別で 學校へ寄附

石城郡山田村の國防婦人會並に愛國婦人會では分會旗を調製見事に出来あがつたので近樹立式を舉行すると

防空訓練の成績

本町平署長の講評 其の目的趣旨を徹せしむるの要があります、

終夜營業 平市年末の 磐中の第十二回 輸兵献金

磐城米の等級格差 磐城米の等級格差は去る五日各町係者が平市マルトモ樓上にて審議の結果左記の如く決定したが無検査米は一俵に付十錢以上の格下であると

適齡者の照會

山形縣西村山郡寒河江町甲二六〇六戸主吉原子波邊忠は十四年度徴兵訓練であるが現籍地に居らず小笠原町内郷村綴野前小野村木店方に居られ

本町平署長の講評

其の目的趣旨を徹せしむるの要があります、即ち通行を止められても唯茫然路傍に佇立して時間をまつ様な状態でありませうが待避する場合は附近の地形物を利用して低い姿勢になり又は凹地に伏して敵機の飛び去るのをまたねばならぬのであります充分注意を要します、

終夜營業

自十七日平井一日 平市商工會から縣に願はれてゐる年末の終夜營業は平市一圓來る十七日から三十一日までを許された

磐中の第十二回 輸兵献金

磐城米の等級格差 磐城米の等級格差は去る五日各町係者が平市マルトモ樓上にて審議の結果左記の如く決定したが無検査米は一俵に付十錢以上の格下であると

適齡者の照會

山形縣西村山郡寒河江町甲二六〇六戸主吉原子波邊忠は十四年度徴兵訓練であるが現籍地に居らず小笠原町内郷村綴野前小野村木店方に居られ

てゐるがこれを備えつけた學校に於て去る六日通君の美行を感謝する初放送をなした

磐城米の等級格差 磐城米の等級格差は去る五日各町係者が平市マルトモ樓上にて審議の結果左記の如く決定したが無検査米は一俵に付十錢以上の格下であると

適齡者の照會 山形縣西村山郡寒河江町甲二六〇六戸主吉原子波邊忠は十四年度徴兵訓練であるが現籍地に居らず小笠原町内郷村綴野前小野村木店方に居られ

本町平署長の講評 其の目的趣旨を徹せしむるの要があります、

終夜營業 自十七日平井一日 平市商工會から縣に願はれてゐる年末の終夜營業は平市一圓來る十七日から三十一日までを許された

磐中の第十二回 輸兵献金 磐城米の等級格差 磐城米の等級格差は去る五日各町係者が平市マルトモ樓上にて審議の結果左記の如く決定したが無検査米は一俵に付十錢以上の格下であると

適齡者の照會 山形縣西村山郡寒河江町甲二六〇六戸主吉原子波邊忠は十四年度徴兵訓練であるが現籍地に居らず小笠原町内郷村綴野前小野村木店方に居られ

本町平署長の講評 其の目的趣旨を徹せしむるの要があります、

終夜營業 自十七日平井一日 平市商工會から縣に願はれてゐる年末の終夜營業は平市一圓來る十七日から三十一日までを許された

磐中の第十二回 輸兵献金 磐城米の等級格差 磐城米の等級格差は去る五日各町係者が平市マルトモ樓上にて審議の結果左記の如く決定したが無検査米は一俵に付十錢以上の格下であると

適齡者の照會 山形縣西村山郡寒河江町甲二六〇六戸主吉原子波邊忠は十四年度徴兵訓練であるが現籍地に居らず小笠原町内郷村綴野前小野村木店方に居られ

本町平署長の講評 其の目的趣旨を徹せしむるの要があります、

